

ローカルルールの追加

1. 第1打目がOBもしくは紛失球の場合、前進特設ティより第4打目としてプレーすることができる。(ショートでは第3打目)

また、プレーヤーの球がOBもしくは紛失球の場合、**1打目でなくても、2打罰を加えて**前進特設ティよりプレーすることができる。

※例えば、1番ホールで1打目がチョロ、2打目がOBの時、前方特設ティから2打罰を加えてプレーイング5でプレーすることになります。

上記以外の場合で、ストロークした球がOB、または紛失してしまった場合、**次の救済**を受けることができる。

(OB) 2打罰で、OBの境界線を最後に横切ったと推定される地点からホールに近づかない最も近いフェアウェイに基点を定め、救済エリア内(フェアウェイ側に2クラブレンジ)にドロップすることができる。

(紛失球) 2打罰で、紛失したと推定される地点からホールに近づかない最も近いフェアウェイに基点を定め、救済エリア内(フェアウェイ側に2クラブレンジ)にドロップすることができる。

2. 5・7・12・15・18番ホールの**レッドペナルティエリア**に球がある場合、1罰打を加え、元の球か別の球をドロップゾーンにドロップすることができる。

3. **ジェネラルエリア**にある球は、6インチ(15cm)の範囲内でホールに近づかず、**ジェネラルエリア内**に下記の条件のもとでプレースすることができる。

記

①拾い上げた球は、拭くことができる。

②球を拾い上げる前に、その位置をマークしなければならない。

③プレースは1回に限られ、プレースされた時点でその球はインプレーとなる。プレースしたあとに**球が動いた場合も罰はなく**、その球は**元の位置にリプレース**しなければならない。

④球を拾い上げる前にその位置をマークしなかったり、他の方法(クラブで球を転がすなど)で球を動かした場合、1打の罰を受ける。

このローカルルールの違反の罰は2打。プレーヤーがこのローカルルールの一般の罰を受ける場合、このローカルルールによる罰(1打の罰)は加える必要はない。

4. 選手権競技を除き、当該年70歳以上の競技者は「金のティマーカー」、女性または当該年80歳以上の競技者は「赤のティマーカー」を使用することができる。

※ただし、公式競技(赤文字競技)および研修会・シニア研修会はこのかぎりではない。



2019年3月10日
岩国センチュリーゴルフクラブ